

NEWS RELEASE

美容医療施術とデクспанテノール W 配合製剤の 複合ケアで安全性と有効性を実証

ポーラ・オルビスグループの研究・開発・生産を担うポーラ化成工業株式会社(本社:神奈川県横浜市、社長:片桐崇行)は、ALOOOP CLINIC & LAB(東京都中央区、院長:山崎研志)と共同で、以下の2点を確認しました。これにより美容医療施術に医薬部外品有効成分デクспанテノールW^{*1}のホームケアを適切に組み合わせた複合ケアは毛穴の開きのケアとして有用であることが示されました。

マイクロニードルRF^{*2} 施術を行う際のデクспанテノールW配合製剤併用による複合ケアにより、

- ① マイクロニードル RF 施術単独よりも頬の毛穴の開き改善効果が高まる
- ② マイクロニードル RF 施術単独よりも頬の毛穴の開き改善が早く現れる

※1 「メラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ」「肌あれを防ぐ」効能を有する2種の効果効能で承認されている有効成分。

※2 マイクロニードル(極細針)を用いてRF(高周波電流)を送ることで、肌の治癒力向上を促す施術。毛穴、シワ、ニキビ等の改善効果が期待できる。

マイクロニードル RF 施術とデクспанテノール W 配合製剤併用による複合ケアの安全性を確認

マイクロニードルRF施術に対して、デクспанテノールWを配合した乳液タイプの製剤を併用し、その安全性と、毛穴の開きに対する有用性を検証しました。30名の被験者に、1か月ごとに3回マイクロニードルRF施術を行い、施術直後のケアおよび朝晩のホームケアとして顔の半分にデクспанテノールW配合製剤を(複合ケア)、反対側にはデクспанテノールWを配合していないプラセボ製剤を塗りました(施術単独)。その結果、デクспанテノールW配合製剤による有害事象は無く、安全に併用できることが確認できました。

デクспанテノール W 配合製剤の併用で、マイクロニードル RF 施術の改善効果がアップ

当社が皮膚科専門医と開発した「毛穴グレード標準写真」(補足資料1)を用いて、医師が頬の毛穴の開きの評価を行ったところ、複合ケアの方がスコアの変化が大きく(図1)、施術単独に比べて毛穴の開きがより改善しました。また、複合ケアでは2か月の時点で施術単独の3か月後のレベルまで改善したことから、複合ケアにより改善が早まることも確認できました。

代表例の写真(図2)では、3か月後には複合ケアの方が毛穴の開きが小さくなったことが見て取れます。

本研究により、美容医療施術とホームケアを適切に組み合わせる複合ケアの有用性が新たに証明されました。ポーラ化成工業では、今後も安全かつ効果の実感しやすいケア方法を提案してまいります。

複合ケアでマイクロニードルRF施術のみよりも 頬の毛穴の開きの改善が高まる

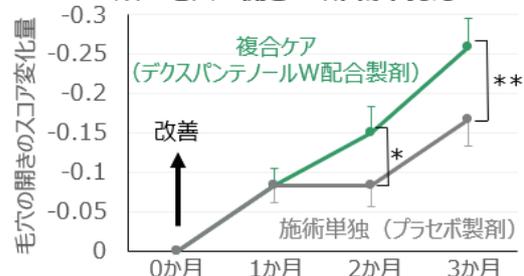


図1. 皮膚科専門医による毛穴の開きのスコア評価

毛穴グレード標準写真(補足資料1)を用いた評価。平均+ (または-) 標準偏差、** $P < 0.01$ 、* $P < 0.05$ Wilcoxonの符号付順位和検定による両側比較、各群 $N = 30$ 。被験者と医師に使用製剤を伏せたダブルブラインドで試験を実施。

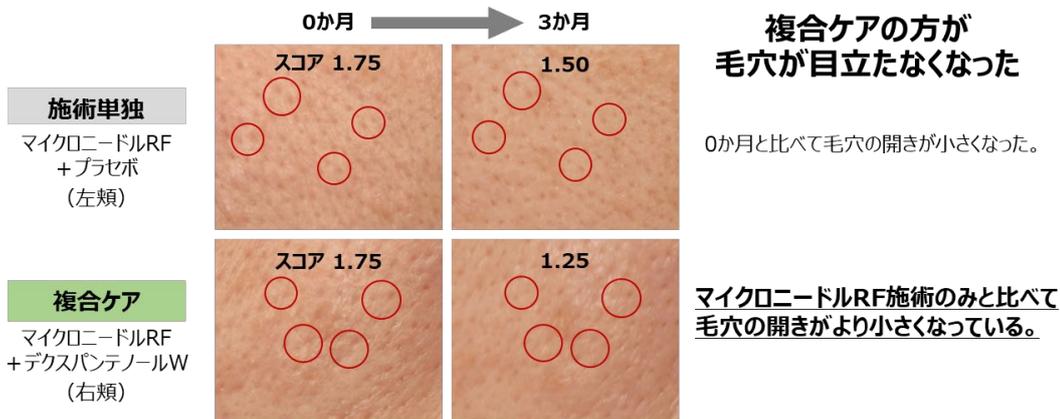


図2. 改善が見られた代表例の写真 スコア値が小さいほど毛穴が小さいことを示す。

【補足資料 1】毛穴の開きのスコア評価について

ポーラ化成工業では、皮膚科専門医の協力のもと、毛穴の開きの評価基準となる「毛穴グレード標準写真」を独自に作製しました(図 3)。この毛穴グレード標準写真を用いることで、毛穴の開きの改善を評価できることを第 42 回日本美容皮膚科学会総会・学術大会にて発表しました。

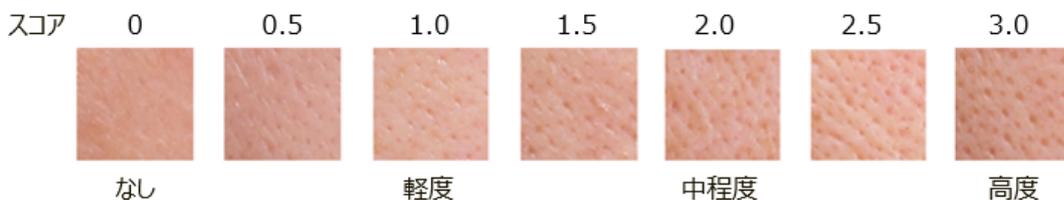
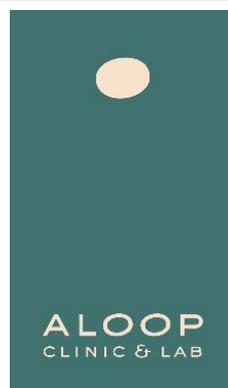


図3. 毛穴の開きのスコア評価の基準として用いた毛穴グレード標準写真
数値が大きいくほど毛穴が目立つ（毛穴の面積が大きい）ことを示す。
皮膚科専門医が標準写真と被験者の頬を見比べ、最も近い写真を選び、その数値をスコアとした。

【補足資料 2】ALOOP CLINIC & LAB について

ALOOP CLINIC & LAB (アloop クリニック アンド ラボ)は、「医療からも、美容からも、最適解をめざして。」をコンセプトに、2023 年 12 月 2 日に銀座一丁目にオープンした美容皮膚科クリニックです。皮膚科医として敏感肌や皮膚疾患に長年向き合い臨床研究を第一線で進めてきた山崎研志医師が院長を務め、皮膚のプロフェッショナルとして確かな知識と経験に基づく美容医療を提供します。

オープン当初からポーラ化成工業との研究提携を進めており、院内に併設するラボを肌理論研究や化粧品開発に活用しています。



ALOOP CLINIC & LAB

東京都中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 4 階

<https://aloop.clinic>

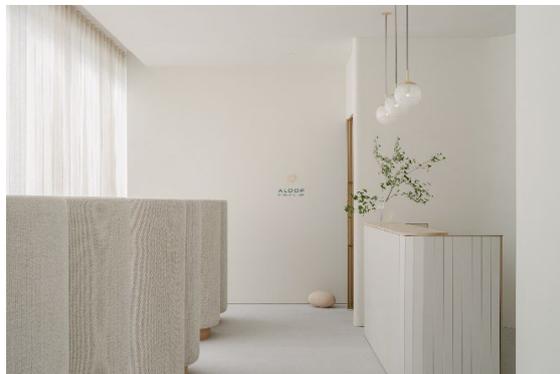
電話番号 0120-506-182

診療時間

[月/水/金/土/日] 11:00 - 20:00

[火/木] 10:00 - 18:00

[休診] 年末年始、不定休



ポーラ化成工業ではこれまでに、たるみ^{※3} や肝斑^{※4} に対しても美容医療施術とホームケア併用の効果を検証しています。

※3 参考リリース: 「美容医療施術とニールワン®配合製剤の複合ケアで安全性と有効性を実証」(2024 年 5 月 15 日)

https://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20240515_1.pdf

「美容医療施術とニールワン®配合製剤の複合ケアで皮膚弾力性の改善効果が高まることを確認」(2024 年 8 月 22 日)

https://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20240822_1.pdf

「美容医療施術とニールワン®配合製剤による複合ケアの安全性を検証」(2024 年 11 月 11 日)

https://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20241111_1.pdf

※4 参考リリース: 「美容医療施術とルシノール®配合製剤の複合ケアで安全性と有効性を実証」(2024 年 5 月 15 日)

https://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20240515_2.pdf

「美容医療施術とルシノール®配合製剤の複合ケアでメラニン量の減少効果が高まることを確認」(2024 年 8 月 22 日)

https://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20240822_2.pdf

「美容医療施術とルシノール®配合製剤による複合ケアの安全性を検証」(2024 年 11 月 11 日)

https://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20241111_2.pdf